

治ったと思っても再発するしつこい水虫。そのカギは爪の水虫（爪白癬）、家族内感染、治療の中断といわれます。もしも爪白癬ならば、きちんと治療をして、キレイな爪を取り戻すだけでなく、水虫との縁もきっぱりと断ち切りましょう。

痛くもかゆくもないのに、爪の中は大変!? 水虫にさよならするため

あなたの爪、家族の爪は大丈夫ですか？

爪白癬（つめはくせ）がちですが、実は爪の中へ、いわゆる爪の水虫では生きた水虫菌が活発に繁殖しているのです。仲間は、爪にすみついたままに繁殖しているのです。仲間は、爪にすみついたままに繁殖しているのです。仲間は、爪にすみついたままに繁殖しているのです。



つまでも治らない原因に、ついでに可能性が高まったり、自分の体の別な場所や、家族にまでうつる場合があります。

口から飲んだ薬が爪に効くのはなぜでしょう

爪が変色したり分厚くなると、爪白癬かと思ったりして「爪白癬か」と思ったりします。口から飲んだ薬が爪に効く、というのは、爪が変色したり分厚くなると、爪白癬かと思ったりして「爪白癬か」と思ったりします。口から飲んだ薬が爪に効く、というのは、爪が変色したり分厚くなると、爪白癬かと思ったりして「爪白癬か」と思ったりします。

どのぐらいの期間薬を飲み続けるの？

薬を飲むと、濁った爪が剥がれ落ちていきますが、爪全体の部分が爪の伸びに伴って剥がれていく場合、どうして先の方へと押し出さずとも治療期間が長くなると、正常な爪に置き換わります。爪が生え替わるには、濁りが先端部だけですが、足の爪で約1年といわれているなら治療期間は短く、個人差があります。

爪白癬が治っていく過程



たかが爪、と軽視せずに、飲み薬で根気よく治療を

爪水虫で受診する人は、爪白癬治療のための薬男女ともに幅広い年齢層で増えています。中には家庭やプールなどで感染したとみられる小学生のお子さんもいます。特にかが爪、と放っておかすと、水虫によって変形した爪が皮膚にくっつき、長時間靴を履く場合から歩きにくくなり、腰痛を起すこともあります。爪の状態がおかしいと気づいたら、早めに皮膚科専門医を受診し、症状の軽いうちに治しましょう。飲み薬で根気よく治療しながら、爪が早く伸びる食べ物やマッサージを心がけると、本気で治そうという気持ちが大事です。飲み薬合わせの問題があるため、受診の際は、今服用している薬を医師に伝えましょう。

爪白癬にかかされた爪は、治療を開始してから生えてきた健康な爪に置き換わります。爪の状態がおかしいと気づいたら、早めに皮膚科専門医を受診し、症状の軽いうちに治しましょう。飲み薬で根気よく治療しながら、爪が早く伸びる食べ物やマッサージを心がけると、本気で治そうという気持ちが大事です。飲み薬合わせの問題があるため、受診の際は、今服用している薬を医師に伝えましょう。

水虫と縁を切るための3原則

- ① 水虫の感染源となる爪白癬を治しましょう！
- ② 再発、再感染を防ぐために、家族全員で治療しましょう！
- ③ 勝手な判断で治療を中断しないようにしましょう！



ゆみこ皮膚科 武田裕美子先生